



南部町立南部中学校 学校だより R7 第16号

城山の風

令和7年11月27日(木)

校長 樋口 信也

南部町民文化祭のオープニングを飾る ー吹奏楽部ー

11月2日(日)、南部町民文化祭の芸能発表に本校吹奏楽部がトップバッターとして出演し、テンポのよい演奏でオープニングを飾りました。演奏曲は、『マツケンサンバⅡ』・『め組のひと』・『Part of Your World』・『世界に一つだけの花』の4曲でした。合間に曲紹介を兼ねたトークもはさみ、会場を楽しく和やかな雰囲気にしていました。また、当日は3年生の佐野統哉さんと佐野百音さんが楽器運びなどの手伝いに来てくれました。吹奏楽部は、ただのこまつり、南部の郷、そして南部町民文化祭と学校外での演奏も積極的に行っています。



体育館に歌声響く ー第15回音楽発表会ー

11月22日(土)に「第15回音楽発表」を実施しました。音楽主任の提案のもと、1ヶ月前から計画的に練習をしてきました。途中、青洲高校音楽部のみなさんや当日の講師でもある声楽家の芦澤真一先生にも指導していただきました。校長室にいと、2階のオルケホールで練習している歌声が聞こえてきますが、音楽的素養の乏しい私でも分かるほどの上達ぶりでした。

当日は、大勢の方を前にして緊張していたと思いますが、どのクラス・学年も、練習の成果を発揮しよう、来てくれた人たちに良い合唱を聴いてもらおうと一生懸命歌いました。

発表曲と芦澤先生からいただいた講評(一部抜粋)を紹介します。

<1年学年合唱>

『心の瞳』 指揮：仲亀誠寿 伴奏：望月愛心

1年生らしい素直な声と歌い方がよいですね。声の音色もよくそろっていました。歌の表現をやりすぎなくらい思い切ってやってみてください。

『ハートのアンテナ』 指揮：城はとみ 伴奏：古屋心春

のびのび歌えていましたね。1年生にしか歌えない曲かもしれないですね。もう少しあせらずに歌えるとよいですね。

<2年A組クラス合唱>

『時の旅人』 指揮：萩原康平 伴奏：望月 楓

曲の表情がどんどん変わっていく難しい曲ですが、しっかり表現されていました。ハーモニーのバランスもとても良かったです。

<2年B組クラス合唱>

『モルダウ』 指揮：佐野颯音 伴奏：安武瑠菜

練習を見に来たときより、しっかりモルダウのイメージができていました。大きなモルダウが見えてきましたよ。

<2年学年合唱>

『越えてゆけ』 指揮：佐野唯愛 伴奏：浅野優愛

2年生らしいしっかりとした歌声で歌えていました。声もよくそろっているし、よく聴き合えています。来年がとても楽しみです。

<3年A組クラス合唱>

『Chessboard』 指揮：久保田紗弥 伴奏：熊王彩吹

とても難しい曲ですが、さすが3年生、しっかり歌えていました。曲の後半、緊張がとれてきたのか、ハーモニーや表現が安定してきて良かったです。

<3年B組クラス合唱>

『正解』 指揮：市川絢土 伴奏：佐野そら

しっかりみんなで良い練習に取り組んだことがわかりました。編曲も難しい曲でしたが、ここまでよくまとめました。素晴らしい。さすが3年生。

<3年学年合唱>

『群青』 指揮：鍋田心花 伴奏：佐野百音

しっかりと歌詞に寄り添い表現できていました。3年生の歌声はとてもやさしいですね。やさしさが心に届きました。やさしい心を持ったみなさんだから「群青」がとても合っていて心に響きました。

<全校合唱>

『南部中学校校歌』 指揮：新井紗良 伴奏：佐野百音

この校歌ができたときから、南部中で毎年のように聴いていますが、とても素敵な校歌ですね。これからも元気よく、この校歌を歌っていきましょう。

『リフレイン』 指揮：佐野そら 伴奏：小池玲音奈

それぞれの学年の良さが合わさって、素晴らしい全校合唱になっていました。南部中全体のまとまり、仲の良さ、まじめに合唱に取り組む素直さなどが伝わってきました。とても素敵な全校合唱をありがとう。

約1ヶ月間、校内のいたる所から歌声が聞こえてきました。歌声の響く学校、音楽のある生活は良いものです。

熊鈴を配布しました

連日ニュースになっていますが、東日本を中心に熊の出没が相次いでいます。南部町においても同様で、その都度、安心メールでご家庭による送迎等をお願いしてきました。このような状況の中、生徒が少しでも安全に登下校できるように熊鈴を配布しました。通学用のかばんに必ずつけるようご家庭でもご指導をお願いします。なお、熊鈴は貸与ではなく譲与です。

